



はじめまして！

わたしたちは、同志社大学 2013 年度プロジェクト科目「社会と結びつくアート～アートで社会貢献するプロジェクトづくり～」の受講生です。今回は、プロジェクト科目の一環として、富野小学校の 4 年生の創立 140 周年記念式典の発表をお手伝いさせていただくこととなりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

取組の内容を保護者の皆さまにもご理解いただきたく、このような通信を配布させていただくこととなりました。

今年、創立 140 周年を迎える富野小学校。創立 140 周年記念式典にて、小学 4 年生の皆さんはダンスの発表に挑戦します。わたしたち同志社大学生は今回、この発表に「アートマネジメント」として、参加させていただくこととなりました。「アートマネジメント」とは、「アーティスト」と「子ども」をつなぐ架け橋となることです。

記念式典でのダンス発表を創り上げるために、プロのアーティストを呼び、ワークショップを開催いたします。子どもたちに踊りの楽しさを教えてくれるのは、振付家・ダンサーとして世界的に活躍されている砂連尾 理（じゃれお おさむ）氏。

小学校の普段の授業とは一味違う体験をしていただき、創立記念式典で発表するダンスの制作だけでなく、たくさんの新しい視点を子どもたちに見つけてもらいたいと考えております。

4 回のワークショップを通して創ったダンス作品は、11 月 23 日(土)の富野小学校創立 140 周年記念式典で発表されますので、どうか、お子さまの晴れ舞台をご覧にいらしてください。

富野小学校創立 140 周年記念式典
11 月 23 日(土)9:00～11:20 (保護者、近隣住民向け)
式典の部
児童発表の部

振付家・ダンサー 砂連尾 理

じゃれお おさむ。学生時代よりダンスを始める。

2002 年、「TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2002」にて、「次代を担う振付家賞（グランプリ）」「オーディエンス賞」を W 受賞。2004 年、京都市芸術文化特別奨励者。2008 年、文化庁・新進芸術家海外留学制度の研修員として、一年間ベルリンに滞在。

近年はソロ活動を展開し、舞台作品だけでなく障がいを持つ人や老人との作品制作やワークショップを手がける他、ジャンルの越境、文脈を横断する活動を行っている。

立命館大学、神戸女学院大学、近畿大学、天理医療大学非常勤講師。

同志社大学プロジェクト科目とは？

地域社会や企業の方々に講師をお願いし、地域社会と企業が持つ「教育力」を大学の正規の教育課程の中に導入することによって、学生に生きた知恵や技術を学ばせるとともに、「現場に学ぶ」視点を育み、実践的な問題発見・解決能力など、いわば学生の総合的人間力を養成することを目的としている科目です。今回は「NPO 法人子どもとアーティストの出会い」の理事長井手上春香先生を講師とし、活動を行っております。

NPO 法人子どもとアーティストの出会い

プロジェクト科目講師である、井手上春香先生が理事長を務める NPO 法人です。アートによって豊かな教育環境を作り出すことを目的に、小中学校や児童館など子どものいる現場にアーティストを派遣し、ワークショップによる教育活動のサポートを行っている NPO。学校等でのワークショップ、文化施設等での子ども向けワークショップ、教員向け研究会などを開催。<http://www.npo-kad.com/>

Facebook ページを更新しています！

ワークショップの内容は Facebook ページでも更新しております。どうぞこちらからもご確認ください。

Facebook ページ “同志社大学「社会と結びつくアート～アートで社会貢献するプロジェクトづくり～」”

www.facebook.com/doshisha.art.pi

